

各 位

SBSゼンツウ株式会社

「市川コールドセンター」の開所式を行いました

—SDGs目標に貢献する、冷凍冷蔵に特化した新センターが稼働開始—

食品物流を展開するSBSゼンツウ株式会社（社長：近藤治水、本社：東京都新宿区）は、10月4日、お取引先様及び関係者の方々にお集まりいただき、「市川コールドセンター」（千葉県市川市）の開所式を行いましたのでお知らせ致します。



10月1日から稼働した当センターは、冷凍冷蔵の2温度帯に特化しており、WMS（倉庫管理システム）を使用した賞味期限含めた入出庫及び在庫管理や、システムによる徹底した温度管理などの最新技術を組み合わせることで、店舗仕分け、食料品EC、ギフトのセットアップ・包装・熨斗業務など多岐に渡る業務運営を効率的に遂行します。また、2017年に開所した市川塩浜センター（千葉県市川市）との互換性による柔軟な業務対応が可能のため、物量の波動に合わせた人材の相互応援体制を実現しました。

SDGs達成に向けた取組を積極的に行っている当社は、環境への配慮として、全館LED照明を採用、屋上には太陽光パネルを設置し庫内電力の一部を補っているとともに、2030年のフロン規制を見据えた自然冷媒の冷凍機を使用しております。

 <p>当センター外観</p>	<p>物件概要</p> <p>名称：SBSゼンツウ市川コールドセンター</p> <p>所在地：千葉県市川市加藤新田 202 番 15</p> <p>構造：地上4階 S造・耐火構造</p> <p>敷地面積：1,300.01 坪</p> <p>延床面積：2,611 坪（冷蔵 530 坪、 冷凍 1,889 坪、他 192 坪）</p> <p>温度帯：2 温度帯 （冷凍/冷蔵）</p>	
 <p>神事の様子</p>	 <p>近藤治水の挨拶</p>	 <p>当センターのSDGs目標</p>

当社は今後もSBSグループの一員として、SDGs達成に向けた取組に貢献し、環境に配慮した、安心・安全で高品質な食品物流サービスを提供してまいります。

以上

■ご参考

<SBS ゼンツウ株式会社概要> (2022年6月末現在)

本社：〒160-6125 東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産グランドタワー25階

代表者：代表取締役社長 近藤 治水

設立：1982年(昭和57年)

親会社：SBSホールディングス株式会社(持株比率100%)

資本金：83百万円

従業員数：3,650名

事業所：関東を中心に静岡、長野、富山、石川、和歌山、京都、大阪、兵庫、岡山、福島、宮城、岩手、福岡、鹿児島などに約100拠点を設置

事業内容：一般貨物、予冷定温輸送及び共同配送、個人宅配事業、各種商品の受発注業務代行及び仕入れ販売、貨物の荷受、保管、仕分け、ピッキング、包装、加工作業。SBSゼンツウの特色は4温度帯(冷凍・冷蔵・青果・ドライ)を一括集約した物流を構築するノウハウを持っていることです。それぞれに細かな品質管理を施し、高品質を保ったまま入荷から配送までの全ての作業をお任せ頂きます。

URL：<https://www.sbs-zentsu.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

SBSゼンツウ株式会社

総務部 TEL：03-6772-8210/FAX：03-6371-1020

■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

IR・広報部 TEL：03-6772-8200/e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございます。あらかじめご了承ください